



## 反 NATO で団結し平和を求める世界の女性たちの 共同声明

私たちは、この地球を深く愛する世界中の女性です。私たちは、国連憲章と世界人権宣言によって確認された平等、正義、平和という普遍的原則を大切にし、あらゆる形態の暴力、搾取、差別に反対し、女性と人々の権利を肯定するためにたたかいます。数十年にわたり私たちは、世界平和と、戦争を廃絶する新しい世界秩序を求めてきました。私たちは資本主義が軍事優先主義と戦争を生み出す役割を果たしていることを認識し、この地球上のすべての人々の現在と未来の世代の命と健康、そして地球そのものの存続を保障するために、新しい、非軍事的な安全保障を望みます。

私たちの平和への強い願いは、今日、エスカレートする軍拡競争と核戦争の危険、軍事同盟の強化と国際関係の軍事化によって脅かされています。これらはすべて、人類を破局へと導く危険性をはらんでいます。1991 年以来 NATO がおこなってきた決定が、このような世界的対立の進展に大きな責任を負っています。この政策過程の最新の段階が、2022 年のマドリードでの NATO 首脳会議で合意された、いわゆる「新戦略概念」です。

新戦略概念は、NATO 本来の「防衛」目的をはるかに超える役割と任務を設定し続け、国連の専権事項である機能や任務に取って代わっています。ますますグローバル化しつつある NATO は、「西側」の豊かな国々の利益のために行動し、その活動を太平洋地域にまで拡大しています。NATO は、条約が当初定めたヨーロッパ・大西洋地域をはるかに超える地域に「文明のモデル」を押し付けようとしています。新戦略概念は、国家間の平和的協力を求め、武力による威嚇や武力の行使を拒否する「ヘルシンキ精神」とは全く相容れないものです。

NATO のこの攻撃的な再編成は、多くの加盟国の憲法上の原則とはまったく対照的です。各国の議会の同意なしに承認されることも多く、NATO 加盟国の多くの国民が示している平和への願いにも反します。多くの人々が深刻な生活危機に直面している一方で、各国政府は NATO から、現在進行中の熱狂的な再軍備に対応するため、軍事費を GDP の 2% 以上に引き上げるよう求められているのです。これはしばしば、権威主義の増大や、ますます軍事化する文化に後押しされたネオ・ファシスト、国粹主義、排外主義、性差別主義のイデオロギーの再興を伴います。

直近の NATO 首脳会議は、2023 年 7 月、リトアニアのビリニュスで開催されました。新戦略概念はさらに練り上げられ、世界はますます危険になり、軍事費のさらなる増加が要求されるでしょう。10 億ユーロの特別投資基金が設立され、新興企業や技術刷新のため



に公的資金が投入されます。これは、若者の科学教育・訓練と軍事研究の混合を公然と奨励するものです。また、ビリニュス・サミットは新たな「ジェンダー・アプローチ」をうち出し、NATO のトップへの女性の登用を奨励しました。

平和を願う女性として、私たちは NATO とその世界観を拒否します。それは世界の不安定化を助長し、国際紛争を悪化させます。私たちは、世界を大切にするという原則の確立を求めて日々たたかっていますが、その原則とも相容れません。

植民地主義と帝国主義の時代は過ぎ去りました。西側諸国が唱えた一極支配と「道義的優位性」の時代は終わったのです。今日私たちは、社会的・環境的公正、資源と技術の共有、兵器ゼロへの移行など、共同の決定に基づく、新たな多極的世界秩序を歓迎します。これこそが、昨年のマドリード平和サミットで私たち女性が述べたことです。私たちは、2023 年にビリニュスで開催される NATO 首脳会議に際して、このことを再確認しました。

NATO 本部のあるブリュッセルに集った私たちは、以下のことを宣言しました：

NATO のグローバル化に反対。軍事ブロックの強化に反対。国際紛争解決の手段としての戦争に反対。

科学研究の軍事化に反対。若い世代は、諸国民と諸国間の平和共存の価値観に基づく、世俗的で民主的な教育を受ける権利がある。

女性たちを男性が支配する戦争計画に巻き込むことに反対。NATO 内部でのいかなる「ジェンダー・アプローチ」にも反対。戦争を挑発する軍事組織のトップに女性をすえても、自由を求める女性のたたかひの根底にある平等、正義、平和の原則の推進には何の役にも立たない。

そうではなく、和平交渉とプロセスへの女性の参加に関する国連安保理決議 1325 の真の意図を尊重することに、私たちは“イエス”と言います。

2024 年 7 月にワシントン D.C. で開催される次回 NATO 首脳会議に向けて、私たちは、こうした目標を共有するすべての人々とともに活動し、平和、命、女性の解放のために声を上げたいと思っています。ぜひ、私たちの宣言を支持し、ネットワークに参加してください。